

3. 乳幼児健診における肥満児への指導

(1) H25年度乳幼児健診における肥満度20%以上の児

① 2歳6か月健診時に肥満度20%以上であった児の体重と肥満度・カウプ指数の経過

	出生時	4か月		10か月		1歳6か月		2歳6か月(H25年度)			3歳6か月			
	体重	体重	体重	カウプ指数	体重	肥満度	体重	肥満度	1歳6か月からの増減	体重	肥満度	1歳6か月からの増減	2歳6か月からの増減	
①	3408	8850	10680	19.9	13.90	34.0	17.88	30.6	↓	20.64	22.4	↓	↓	
②	3250	8640	9720	17.6	12.80	17.0	14.76	20.2	↑	17.30	16.4	↓	↓	
③	3278	7740	9600	18.6	12.00	13.4	16.02	26.0	↑	17.84	23.4	↑	↓	
④	3480	7030	8240	16.6	10.26	5.0	14.98	21.2	↑	16.22	12.3	↑	↓	
⑤	3478	6740	7960	15.8	10.88	14.0	15.78	26.9	↑	17.90	21.2	↑	↓	
⑥	3162	7150	9500	19.2	12.22	21.8	15.58	23.8	↑	15.94	8.6	↓	↓	
⑦	2706	6850	9840	18.7	12.18	21.0	15.24	21.3	↑					
⑧	3225	6030	8420	18.4	10.10	13.4	13.24	20.7	↑	13.84	10.8	↓	↓	
⑨	3362	7480	10020	19.9	11.24	15.6	14.52	21.3	↑	17.64	27.3	↑	↑	
⑩	3254	9725	12100	21.6	12.56	14.1	16.34	21.0	↑	17.08	7.2	↓	↓	
⑪	3186	7915	9360	18.5	13.28	25.6	17.14	26.2	↑	22.44	37.4	↑	↑	
⑫	3382	7900	9740	18.7	11.44	14.9	14.78	21.4	↑	18.06	24.5	↑	↑	
⑬	3344	8600	10380	18.9	12.58	25.5	15.20	20.7	↓	16.66	13.2	↓	↓	
⑭	3400	7150	9340	19.3	11.44	17.4	13.90	20.2	↑	15.96	18.5	↑	↓	
⑮	3490	6800	7740	15.7	8.90	0.5	13.54	20.1	↑	16.14	17.9	↑	↓	
⑯					20.60	34.3	20.52	23.4	↓	21.00	9.3	↓	↓	

2歳6か月健診受診者1355人中、肥満度20%以上の児は16名 1.18%
 肥満度20%以上の児の出生時体重平均は、3293.7g (H26年度出生時体重平均2972.4g)

○2歳6か月健診後のフォロー予定

フォローなし	8
次回健診	5
電話	2
訪問	1
管理中(肥満外来通院中)	0

・健診の記録から、肥満度20%以上の児すべてに保健指導の実施ができていない。
 ・健診後のフォロー予定として、電話または訪問で指導を行う予定としているのは3件のみで、フォローなしや3歳6か月健診を次回フォローとしていることが多い。
 ⇒生活習慣改善状況の確認や体重の変化等を継続的に確認して支援することができていない。

② 3歳6か月健診時に肥満度20%以上であった児の体重と肥満度・カウプ指数の経過

	出生時	4か月		10か月		1歳6か月		2歳6か月			3歳6か月			
	体重	体重	体重	カウプ指数	体重	肥満度	体重	肥満度	1歳6か月からの増減	体重	肥満度	1歳6か月からの増減	2歳6か月からの増減	
①	2750	7850	11180	20.2	14.64	34.0	18.58	41.5	↑	20.76	33.5	↓	↓	
②	3366	7640	9780	18.3	11.18	8.0	15.04	14.3	↑	19.16	23.8	↑	↑	
③	2730	8200	10200	19.7	10.66	1.0	13.62	13.4	↑	18.42	24.5	↑	↑	
④	2844	7260	8660	20.0	10.20	15.0	13.94	26.3	↑	17.16	25.9	↑	↓	
⑤	2914	6700	9400	17.5	10.90	5.0	14.30	8.2	↑	19.52	22.4	↑	↑	
⑥	2590	6600	7740	17.4	11.04	18.0	13.78	15.4	↓	16.84	21.7	↑	↑	
⑦			9360	18.1	12.18	16.9	15.10	13.1	↓	19.90	22.8	↑	↑	
⑧	2854	6180	8240	15.9	11.18	11.8	14.50	14.2	↑	18.72	25.2	↑	↑	
⑨	3195	7450	9220	16.7	10.56	2.2	13.38	4.2	↑	20.22	31.3	↑	↑	
⑩	3698	8430	10940	20.4	12.18	11.8	16.80	25.4	↑	20.12	23.9	↑	↓	
⑪	3320	7820	9240	18.1	11.50	11.8	15.18	19.0	↑	21.32	36.1	↑	↑	
⑫					11.98	13.5	16.40	23.7	↑	18.80	20.5	↑	↓	
⑬							23.04	59.7	↑	27.34	57.6		↓	
⑭					12.30	20.4	17.28	39.0	↑	23.18	49.2	↑	↑	

3歳6か月健診受診者1249人中、肥満度20%以上の児は14名 1.12%
 肥満度20%以上の児の出生時体重平均は、3026.1g (H26年度出生時体重平均2972.4g)

○3歳6か月健診後のフォロー予定

フォローなし	11
次回健診	-
電話	2
訪問	0
管理中(肥満外来通院中)	1

・健診の記録から、肥満度20%以上の児すべてに保健指導の実施ができていない。
 ・健診後のフォロー予定として、電話の2件以外は、継続的なフォローがない状況である。
 ⇒生活習慣改善状況の確認や体重の変化等を継続的に確認して支援することができていない。

*市健診は3歳6か月健診で終了

(2) 児の生活状況

① 肥満児の乳幼児健診における指導記録から

	児	保護者等
食事量	食欲旺盛・大人と同じ量を食べる ご飯の量が多い・麺類1玉以上食べる おかずの量が多い・蛋白質が多い イモ類が多い・果物が多い 夕食の量が多い・牛乳を3~4回飲む	
食べ方	食事回数が多い・早食い むら食い・野菜が嫌い・肉が好き 麺類が好き・噛まない 食事前におやつを食べている	・揚げ物を作ることが多い
おやつ	兄弟と一緒に食べる・だらだらと食べる スナック菓子が多い カルピスやアイスが好き ジュース、乳酸飲料が多い	・おやつで機嫌をとる ・保育園帰りにお菓子を与える ・祖父母がお菓子を与える
運動	運動量が少ない・動くのが苦手 外遊び少ない	

② 乳幼児健診において栄養相談を実施している栄養士から

食事量	大人と同じ量を食べている・母親の感覚で量の多い少ないが大きく異なる(茶碗1杯の感覚もまちまち) 食が細そうな母親は子供の食事量が少ない・お菓子の量が多い
食事内容	野菜の代わりに果物を食べさせている・果物の摂取量が多い(バナナを日に数本食べる) バナナは糖質に近い果物であるという認識がない・スナック菓子が多い
環境	父が帰って来たときに4食目を食べる
子育て	子供が食べ物を欲しがりがねるとあげてしまう・お菓子の量を調整することができない 本などで摂取量など数字の情報を持っているが、自分の子供の体にあつた適正量が判断できない

(3) 課題

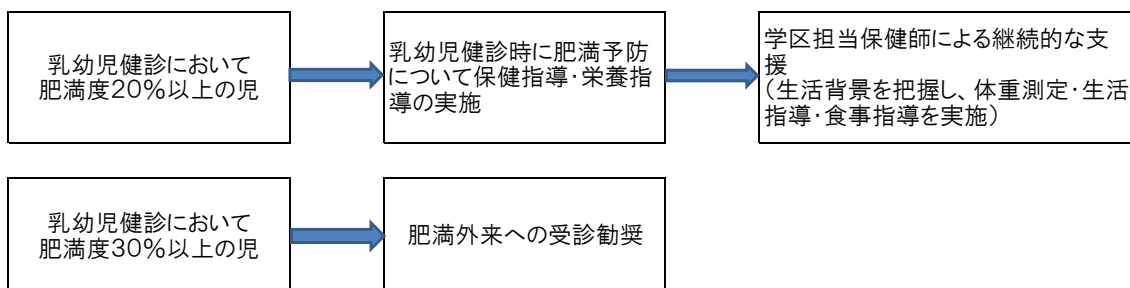
幼児期の肥満は、そのまま放置すると成人の肥満に結びつき、メタボリックシンドロームを経てさまざまな生活習慣病を引き起こす。また、家族の生活習慣が子どもの生活習慣につながるため、子どもを含めた家族全体の生活習慣について見直しが必要である。

乳幼児健診において、肥満の児に対し、生活習慣を見直すための保健指導が十分に行えておらず、保健指導後の生活改善状況や体重・肥満度の変化等について把握できていない現状がある。子供の肥満の改善に向け、家族の生活習慣を含めた継続的な保健指導を行う必要がある。

(4) 今後の取り組みについて

子供の肥満の改善に向け、家族の生活習慣を把握し、継続的に保健指導を行う。

○2歳6か月・3歳6か月健診における保健指導の流れ(案)



* 事例検討を行いながら、効果的な支援方法について検討をしていく。

(参考) 小児肥満症の診断基準

肥満度 = (実測体重 - 標準体重) / 標準体重 × 100%

幼児

15%以上	太りすぎ
20%以上	やや太りすぎ
30%以上	太りすぎ